

CASBEE® 広島

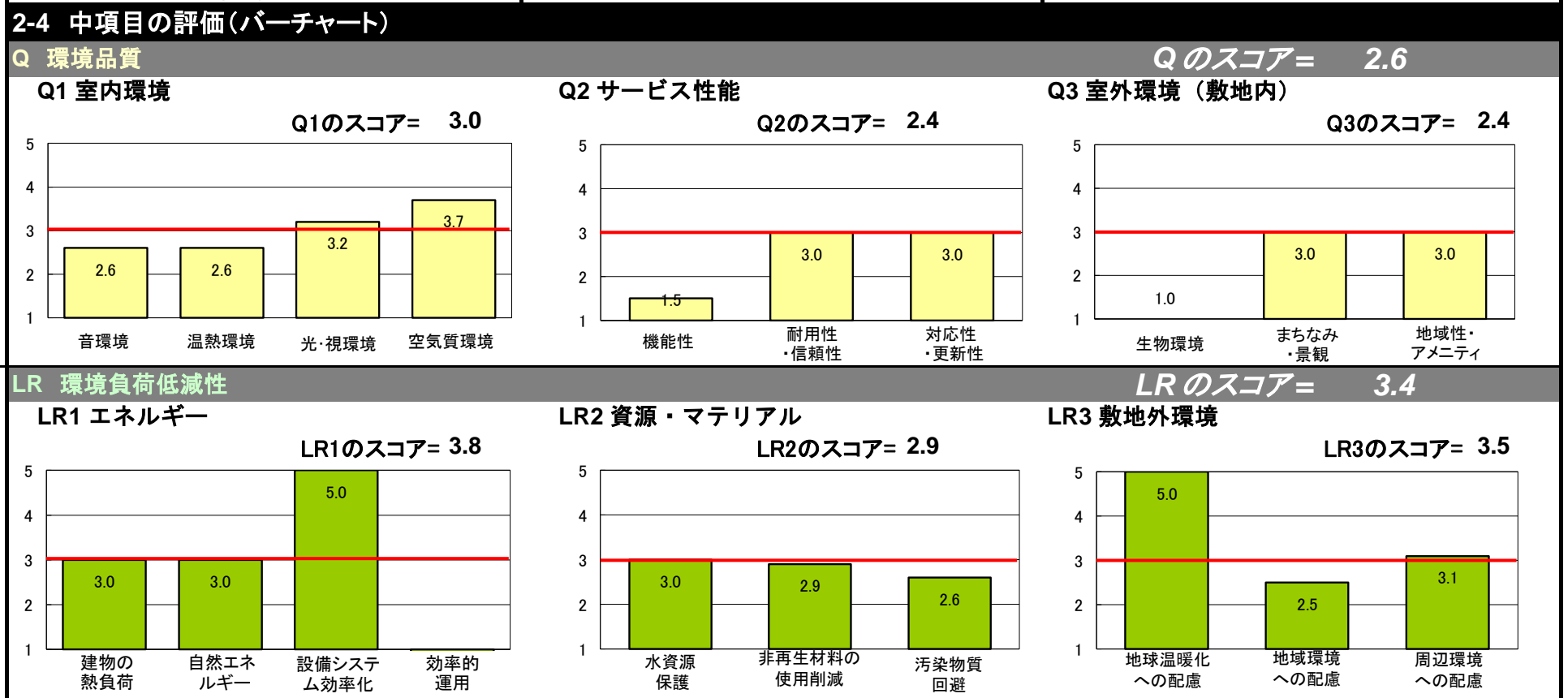
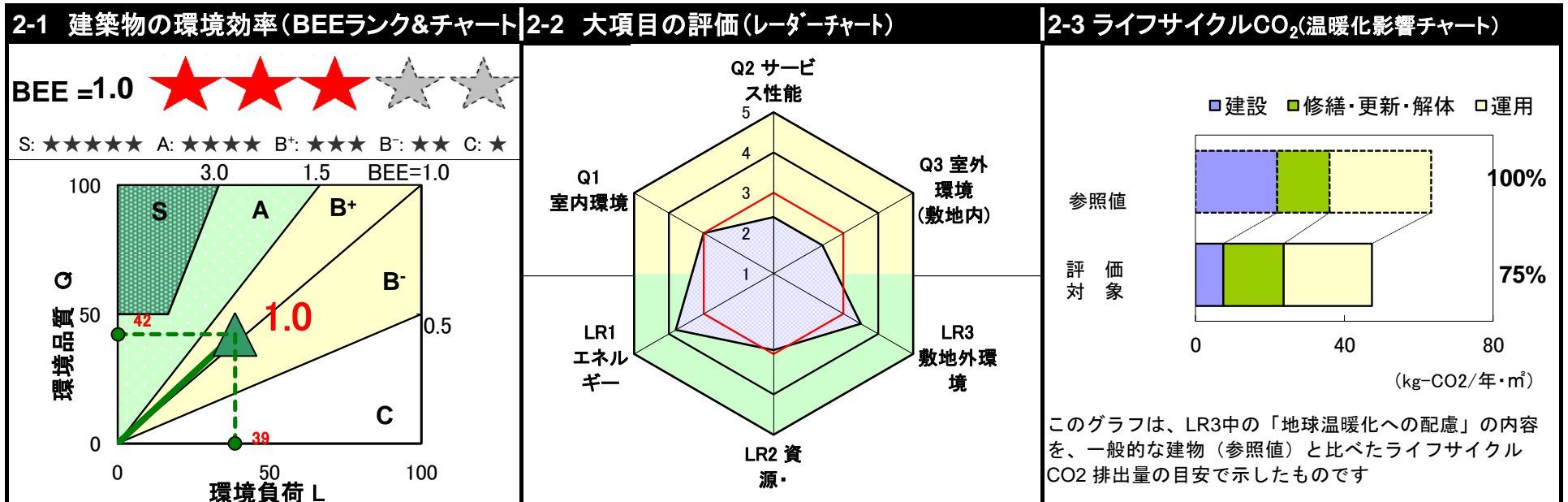
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	クリアホームズ大町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市安佐南区大町西一丁	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	183 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	7,860 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2015年2月24日
敷地面積	1,920 m ²	作成者	豊田有梨子
建築面積	563 m ²	確認日	2015年2月26日
延床面積	5,493 m ²	確認者	羽田智弘

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.8	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 空調の使用エネルギー量を削減するに外壁、屋根等には断熱性の高い断熱材を使用した。/ 彩光・通風を多く取り入れられるよう、窓できるだけ大きくを設置した。/ 潜熱回収型瞬間ガス給湯器の採用。/ 共用部照明のタイムスケジュール制御採用。/ 節水型便器の採用。躯体と仕上げ材が容易に分別可能。/ 植栽をできるだけ計画した。	設計の計画上特段に配慮した事項 植栽をできるだけ計画した。また高木による日陰の形成につとめた。/ 適切な量の駐車台数、駐輪台数の確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 劣化対策等級3 / 共用部は長寿命のLED照明の採用により更新回数の低減を図った。主要部機器の更新期間を15年未満とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される